# 成文



尼崎市立成文小学校校 長 青木 優樹恵 TEL 06-64|8-236|

ホームページアドレス https://www.ama-net.ed.jp/school/EI7/index.html



#### 2025年は乙巳、乗り越える力を発揮して!

校長 青木 優樹恵

皆様、あけましておめでとうございます。2025年、令和7年の幕開けです。

そして、令和6年度の3学期が始まりました。

今年は、巳年、60年周期の干支でいうと、乙巳(きのとみ)の年です。乙巳(きのとみ)の乙(きのと)には、発展途上の状態、巳(み)には、植物が最大限に成長した状態という意味があり、乙巳(きのとみ)の年は、これまでの努力や準備が実を結び始める時期であるといわれています。ちょうど成文小学校は、70周年を迎えます。「これまでの努力や準備が実を結び始める時期」ということで、70周年にふさわしい年だと感じています。乙巳にあやかって、子どもたちの努力の成果が現れるように、見守り、支援していきます。皆様にとって、幸多き一年となりますことを願っています。

さて、新しい年です。今年は、『乗り越える力』をつけてほしいと思っています。誰だって困難なことに ぶつかって、くじけそうになることはあると思います。その時に、困難なことにどう向き合うかが成長す るためには大切であると考えます。

自分にとって困難だと感じてしまうことがあったとします。その時に、「自分には無理」「できない」とネガティブに捉えてしまうと、自分の限界を知らず知らずのうちに決めてしまい、それ以上の頑張りや努力、挑戦をしなくなってしまいます。一方、困難かもしれないことや、初めてのことに挑戦するのは不安だけれど、「やってみよう」とポジティブに捉える考え方もあります。ネガティブな考え方でいると、そこで止まってしまうか、今後も逃げてしまうことになりかねません。しかし、ポジティブに捉えることができると、それがうまくいかなかったとしても経験になり、成長につながります。やってみると、案外うまくいって、「想像していたよりも簡単だった」と感じ、自信を持つ結果になるかもしれません。子どもたちがポジティブに新しいことに挑戦してくれることを、子どもたちを見守るおとなとしては誰だって望むと思います。その時に、「見守っているよ、だから、安心して」や「大丈夫だよ」という言葉をかけて、お子様の背中をそっと押してあげてください。それだけで、一歩踏み出す勇気になります。(参考:山名 裕子著『幸せを引き寄せる「口ぐせ」の魔法』)

8歳の俳優 永尾 柚乃さんが大事にしているのは、『言霊』だそうです。「言葉には、自分が発した言葉 通りの結果が表れるという力がある」というのが、『言霊』です。ですから、永尾さんは、ネガティブな言葉を発しないように心がけ、毎朝、「今日もいい日になるぞ」と声に出しているということです。見習いたいですね。それでも、毎日、気持ちを張り詰めていたら、疲れてしまいます。そんな時の魔法の言葉は、「まぁ、いっか!」です。時には、「まぁ、いっか!」と気持ちを軽くすることで、気持ちに余裕ができ、また次に進むことができると思います。

さて、1月17日で、阪神淡路大震災からちょうど30年となります。地震・津波の防災訓練に引き続いて、引き渡し訓練を実施します。学校は、災害時、避難所となりますので、災害時は、保護者の方に来校いただいてお子様を引き渡すことになります。そこで、保護者の方に引き渡す訓練を行います。当日は、オープンスクールですので、防災訓練の様子もご覧ください。ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。







日	曜日	主な行事
I	水	元日 冬季休業日
2	木	
3	金	
4	土	
5	田	
6	月	諸費引落
7	火	***
8	水	3 学期始業式(12:00 下校)
		不審者対応訓練(教職員)
9	木	給食開始 身体測定3・6年
10	金	身体測定さくら・5年
П	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	書き初め展 身体測定4年
15	水	諸費引落 身体測定2年

日	曜日	主な行事
16	木	書き初め展 身体測定   年
17	金	オープンスクール(2~4校時) 避難訓練(5 校時)・引き渡し訓練(14:40) 出前授業4年(グンゼ株式会社) スクールカウンセラー授業5年
18	土	
19	日	
20	月	給食集会 給食週間 劇団四季観劇会 6 年
21	火	
22	水	委員会活動 児童生徒文化発表会【書写】 なかよし作品展
23	木	代表委員会
24	金	<b>→</b>
25	土	
26	日	<u> </u>
27	月	集会(児童会役員選挙立候補者紹介) ▼
28	火	
29	水	クラブ (3年見学) 児童生徒文化発表会【図工】
30	木	尼崎歴史探検6年
31	金	<b>↓</b>

#### 【2月の主な行事予定】

3日(月)児童会役員選挙

7日(金)地区バスケットボール大会(6年)

10日(月)新1年生入学説明会(10:00~)

11日(火)建国記念の日

12日(水)委員会(最終)

13日(木)参観・懇談4・5・6年(5校時)

14日(金)参観・懇談1・2・3年(5校時)

23日(日)天皇誕生日

24日(月) 振替休日



#### 【人権週間】

毎年12月10日の世界人権デーにあわせて、人権について考える取り組みを行っています。成文小学校では12月2日(月)~6日(金)を人権週間と定め、その初日に当たる2日(月)の朝、人権集会が行われました。人権集会では、今年度、兵庫県読書感想文コンクールで毎日新聞社賞を受賞し、尼崎市読書感想文コンクールで教育長賞を受賞した児童に感想文を発表してもらいました。感想文を書いた本の題名は『僕は上手にしゃべれない』(椎野 直弥著 ポプラ社)。児童自身が出前授業で出会った人権落語家の壽文寿さんのエピソードや児童会選挙に立候補した際のスピーチでの出来事などを交えながら本の感想を伝えてくれました。人権尊重の視点も盛り込まれた立派な発表でした。聞いている子どもたちも真剣な様子で、感想文の内容に聞き入っていました。





### 【保健週間】

毎年、保健委員会の活動の一環として、健康やよりよい生活習慣について啓発する保健週間が行われます。 今年度は12月9日(月)  $\sim 13$ 日(金)に実施され、初日の9日は保健集会も行われました。保健集会で は保健委員会の子どもたちが『ねこすけくんがねているあいだに…』という題の絵本を読み聞かせしたり、 『すいみんクイズ』を出題したりしてくれました。







# 【書き損じハガキ・キャンペーン】

尼崎ユネスコ協会では、世界の平和を願い、"もったいないから始まる 国際協力"として、『書きそんじハガキ・キャンペーン』を実施しています。

本校でも、1月中、職員室前に『書きそんじハガキ回収ボックス』を設置します。回収されたハガキは、世界中の困っている子どもたちが学校に通うための費用に使われます。年賀状等、書きそんじのハガキがありましたら、学校に持ってきてください。ご協力をお願いいたします。



## 【寒い冬を越えて】

12月のある日。園芸ボランティアさんに協力をいただいて、1年生の子どもたちが来年度入学してくる新1年生のためにチューリップの球根を植えました。これまでアサガオを育てていた土をブルーシートの上にいったん出して肥料と混ぜ、再び鉢に戻しました。園芸ボランティアさんからは、植物を栽培するときに土づくりが大切であることを教えてもらいました。そして子どもたち一人ひとりの手で自分の鉢にチューリップを植えていきました。寒い冬を乗りこえて、どんな色のチューリップが咲くことでしょう。今から楽しみです。







# 【5年出前授業 公共工事の役割】

12月10日(火)、国道2号武庫大橋耐震補強工事を請け負っている酒井工業株式会社の方に来校いただき、5年生向けに公共工事の役割について出前授業を実施してもらいました。まず、体育館に5年生が集合し、国土交通省の方や酒井工業の方からお話を聞きました。その後、3つのグループに分かれて体験活動が開始されました。『リサイクルマグネット作成体験』では、「のろ」という鉄の精製において不純物を除去する際に発生する液相を使ってマグネットを作りました。『高所作業車体験』では、実際に高所作業車に乗せてもらい作業の仕方について話を聞きました。『クレーン操作体験』では、カニクレーンと呼ばれる重機を操作する様子を見学しました。普段、体験できないことばかりで貴重な機会となりました。











